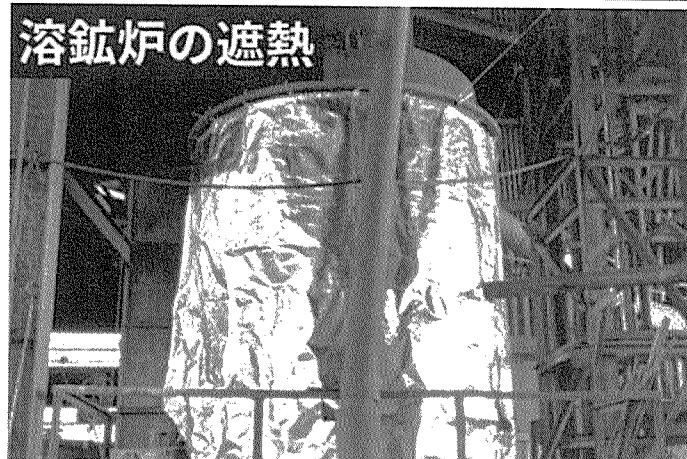


石塚、遮熱シート拡販

熱中症対策 作業効率を改善



溶鉱炉への施工

プラスチック製品の加工販売、リサイクルを手掛ける石塚(本社=東京都千代田区、熊谷弘司社長)は、夏場の熱中症対策製品として展開する遮熱シート「サーキュラーフィット」の拡販に注力している。工場や倉庫といった施設内にある乾燥炉や機械、屋根から生じる熱を大幅に削減する製品で、施設内の暑さ対策に限らず、作業効率の改善も期待できる。

金属業界でも採用進む

サーキュラーフィットは、ガラスクロス織維に特殊な樹脂シートを合わせ、両面にアルミ箔を施した不燃シート。耐熱性能は最大200℃。

の基準追加を検討すべきとする案を示した。

環境省、方向性定める
PCB廃棄物適正処理へ

環境省が先月24日に開催した中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度小委員会(第6回)では、今後の廃棄物処理制度の検討に向けた中間取りま

の方向性なども盛り込まれている。

検討事項の一つは高濃度PCB廃棄物にまつわる処理技術の実証試験結果を踏まえ、廃棄物

の保管や処分を行なう者

が都道府県知事に届け出ることにする。自治体による行政指導や

結果を踏まえ、廃棄物

の処理技術の確保。

前処理技術の実証試験結果を踏まえ、廃棄物

の処分を行なう者

が都道府県知事に届け出ることにする。自治

体による行政指導や

結果を踏